

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		きらり玉島（児童発達支援）		公表日		令和8年3月31日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	活動ごとの空間は分けるようにしている。	・今後も利用児さんが過ごしやすい環境設定を適宜見直しをしていく。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	・休みやイベントが重なると配置数は少ないと思うが基本的には適切だと思います。	・利用児の要求の際に早急には対応できないこともある。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	2	・2階への階段は少し急なので、安全に気を付けています。 ・環境は、内容に応じて、臨機応変に変えている。 ・部屋を区切って活動毎に分けている。	・階段はバリアフリー化になっていない。 ・職員が付き添いながら、階段の昇降に気を付けて活動を実施していく。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	・始業前に掃除をしたり、環境整備を実施しているから。 建物が古く、移転も考慮されているが、現時点では、清掃、清潔に配慮し、使用している。	・トイレが一つしかない為、何人かで行く際は待ち時間が生じるのであと一つは増やせるとよりよい空間になるのではないかな。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	・クールダウンするスペースを設置しているから区切りをすることで個別の部屋も作れている。	・引き続き実施する。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	終礼で共有、振り返りを行っている ・支援の見直しを終礼時に実施している。その中で、今後の目標、振り返りを職員間で共有している。	引き続き、職員で支援を共有する、振り返り時間をとる。職員間で全体で共有できる仕組みを作る。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・職員間で共有して、事業所の改善に繋げている。	・引き続き実施する。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	終礼で職員通しの意見交換をしている。 ・終礼・朝礼にて、職員間で意見交換をする時間を設けている。	・引き続き実施する。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0	・数年に1回第三者評価を受けている。	・引き続き実施する。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・定期的に研修に参加したり、事業所内研修を実施したりしている。 ・それぞれが学びたい研修には参加している。	引き続き職員の質の向上を目指していき、定期的に研修を設けていく。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	・支援プログラムを公表している。 ・保護者にも説明をしている。	・引き続き実施する。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	・アセスメントシート、日頃の様子を共有して、それを活用してプランの立案をしている。	・引き続き実施する。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	職員同士で話し合いながら計画書の立案を実施している。	・引き続き、チームで実施していく。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	ケアコラボや口頭で共有をしている。 日々の支援の振り返りを実施している。	・引き続き、チームで実施していく。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0			

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な項目を本人の様子に合わせて網羅して設定している。</li> <li>できるだけ具体的に達成可能なプランを立案するようにしている。</li> </ul>	引き続き、本人だけではなく、家族、地域を巻き込みながら、それぞれの項目のねらいに沿って支援を実施していく。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員間で意見を出し合い、ねらいに沿って活動を立案している。</li> </ul>	引き続き、チームで実施していく。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>週によって活動を変更させて、固定化されないよう工夫している。</li> <li>季節のものを取り入れて活動を実施している。</li> </ul>	引き続き、チームで実施していく。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別、小集団活動を組み合わせて支援を実施している。</li> <li>個別支援計画書にも反映をさせている。</li> </ul>	引き続き、チームで実施していく。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝礼で動きを確認している</li> <li>声を掛け合い安全に過ごせる・運営できるようにしている。</li> </ul>	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りの時間を毎日30分程度はとって日々の気づきを共有している。</li> </ul>	職員間で共有する時間を確保しながら、支援の統一をしていきたい。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の様子を個別、小集団、生活面などに分けて記録を実施している。</li> <li>記録を見返して支援の検討をしている。</li> </ul>	引き続き実施をしていく。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的にモニタリングは実施しており、支援計画書の見直しをしている。</li> </ul>	引き続き実施をしていく。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>責任者が参加をしている。</li> </ul>	引き続き実施をしていく。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関と連携して調整会議等を実施している。</li> <li>利用児さんを取り巻くサービスと一緒に支援を検討している。</li> </ul>	引き続き実施をしていく。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて園などと連携をとりながら、情報を共有している。</li> </ul>	引き続き、所属園・校とも連携をとりながら、支援を丁寧に引き継いでいく。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>就学する学校と連携をとっている。</li> <li>状況表をお渡ししている。</li> </ul>	引き続き、所属園・校とも連携をとりながら、支援を丁寧に引き継いでいく。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ法人内のセンターとは連携をとっているが、地域のセンターとは連携はとれていない状況。</li> <li>地域課題を検討する為にも、今後連携を図る必要性がある。</li> </ul>
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7	0	同法人内で交流活動を行っている	今後も地域の園に出向いて、互いに交流して活動する機会を取り入れる。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き継ぎで今日の様子をお話ししている。</li> <li>ケアコラボ、引継ぎ、連絡帳などを通して保護者さんと共有している。</li> </ul>	引き続き、丁寧に家族支援を実施していく。

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアトレを実施している。</li> <li>・家族への勉強会を実施している。</li> <li>・就学の流れの勉強会の実施。</li> <li>・発達の支援の勉強会の案内をしている。</li> </ul>	引き続き、家族の支援力、対応力が高まるような家族支援のプログラムを検討していく。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に説明をしている。</li> </ul>	引き続き、実施していく。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望書に利用児さんの希望を聞き取る欄を取り入れている。</li> <li>・本人の意向・希望をできる限り反映させている。</li> </ul>	引き続き、実施していく。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懇談で保護者に個別支援計画書を見ていただきながら話を進めている。</li> <li>・丁寧に説明をしている。</li> </ul>	引き続き、実施していく。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き継ぎの時や個別面談の時などに行っているから。</li> <li>・ケアコラボ、電話、懇談など様々な手段を通して、保護者さんの相談に応じている。</li> </ul>	引き続き、実施していく。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	0	父母の会は、ないが、先輩保護者との茶話会や、卒園児の集う会、などを実施している。	父親同士で交流する機会があればよい。また、きょうだい児同士での関われる場を設定していく。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対応の仕方について振り返り、どうしたら良いかすぐに共有している。</li> <li>・その都度相談があれば、職員間で共有してよりよい対応を検討している。</li> </ul>	引き続き、実施をしていく。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信やインスタ等で適宜掲示や発信を行なっているから。</li> <li>・勉強会の案内はケアコラボで発信をしている。</li> </ul>	引き続き、実施をしていく。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳に入れる書類などは、ダブルチェックを心がけている。</li> <li>・SNSに掲載する際には、紙面だけではなく</li> </ul>	引き続き、実施をしていく。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人1人が伝わりやすい手段を検討している。</li> </ul>	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事には参加していないが、ボランティアを受け入れている。</li> <li>・実習生の受け入れ。</li> </ul>	今後もボランティアさん、実習生の受け入れを定期的に行う。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルに応じた訓練を月1回ずつ実施している。</li> </ul>	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に訓練を実施しているから</li> <li>・BCPに合わせた訓練の実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者さんが避難場所を知っているかなど、確認も必要。</li> <li>・何かあった際の動き方を保護者さんにも丁寧に知らせて共有を行う。</li> </ul>
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アラームなどで検温チェックを必ず行っている。</li> <li>・1人1人の体調確認は毎回実施している。</li> </ul>	引き続き実施していく。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カードや表を使用し、誤って食べることがないようにしているから。</li> </ul>	引き続き実施していく。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その月ごとに必要な研修、訓練を実施している。</li> </ul>	引き続き実施していく。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信などで訓練実施の内容について周知をしている。</li> </ul>	引き続き実施していく。

51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々終礼で情報を共有して、安全に配慮しているから。</li> <li>・月1回の会議で毎月の事故、ヒヤリを振り返りしている。</li> </ul>	ヒヤリ、事故の対応、原因などを職員間で共有する。
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に一回は研修を行い、理解を深めている。</li> <li>・事業所内研修で虐待防止について検討している。</li> </ul>	引き続き実施していく。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束について、契約時に説明をしている。保護者にも丁寧に説明をしている。</li> </ul>	1人1人の保護者さんが理解できるよう、丁寧に説明することを心がけていく。